

水稻生育情報 (No.3)

令和5年6月22日
茨城県西農林事務所経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)

【生育概況】

本年4月から6月第3半旬までの気象は、日平均気温が平年より1.0℃高く、降水量は平年比150%、日照時間は平年比109%となりました。

6月19日現在の管内の水稻定点調査における「コシヒカリ」生育状況は、草丈は平年よりやや高く(106%)、茎数は平年よりやや少なく(86%)、葉色は平年並(葉色板-0.2)です(表1)。生育を確認し適切に中干しを行いましょ。

表1 水稻定点調査結果(6月19日現在:コシヒカリ)

調査地点	田植日 (月日)	植付株数 (株/坪)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (葉色板)	葉色 (SPAD値)
筑西市	5月5日	55	58	477	3.8	40.4
一本松	(5月4日)	(51)	(52)	(512)	(4.4)	(39.1)
下妻市	4月30日	46	62	582	4.7	38.0
加養	(4月30日)	(47)	(58)	(594)	(4.6)	(40.6)
桜川市	5月4日	51	52	367	4.5	38.2
真壁町飯塚	(5月5日)	(51)	(52)	(549)	(4.5)	(39.5)

※()内は平成30~令和4年の5カ年平均値

【これからの栽培管理のポイント】

●中干しの終了の目安について(コシヒカリ)

5月中旬以降に田植えした圃場も中干し開始適期に入っています。茎数を確認し中干しを開始して下さい。中干し終了の目安は葉色が4(若竹色)以下に落ちたときです。中干し終了後は間断かん水を行って下さい。4月下旬~5月上旬に移植した圃場では、幼穂ができ始める時期となる6月末までに中干しを終了して下さい。

開始時期	茎数330本/m ² 程度となったとき(坪60株で18本/株、坪50株で22本/株)、田植35日後が目安
実施期間	葉色が濃い場合(葉色値で4.5以上)15~20日間 葉色が薄い場合(葉色値で4.5程度)10~12日
終了時期	葉色が4.0程度に落ちた時期 幼穂形成期(幼穂長1~2mm、出穂の25日前頃)までには終了
中干し程度	田面に亀裂が生じ、軽く足跡がつく程度 水持ちの良い水田では強め、水はけの良い水田では弱めに実施



写真:中干し終了時期の様子

●イネ縞葉枯病の防除について

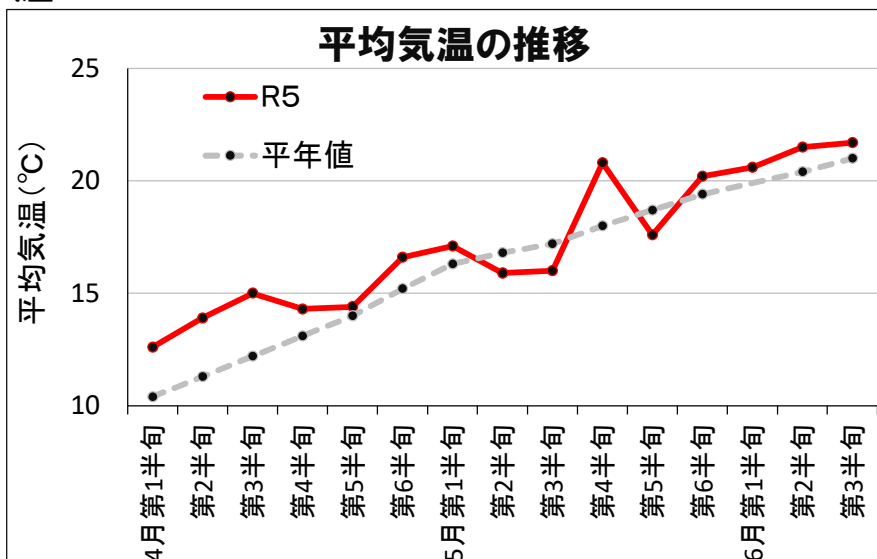
無人ヘリによる一斉防除を実施しなかった圃場では、適用のある薬剤で本田防除を行いましょ。飼料用品種などのイネ縞葉枯病抵抗性品種では本病の被害は発生しませんが、ウイルスを媒介するヒメトビウンカは増殖しますので、他のほ場での被害を防ぐために防除を心掛けましょ。本田での防除時期は6月下旬までです。

●いもち病の防除について

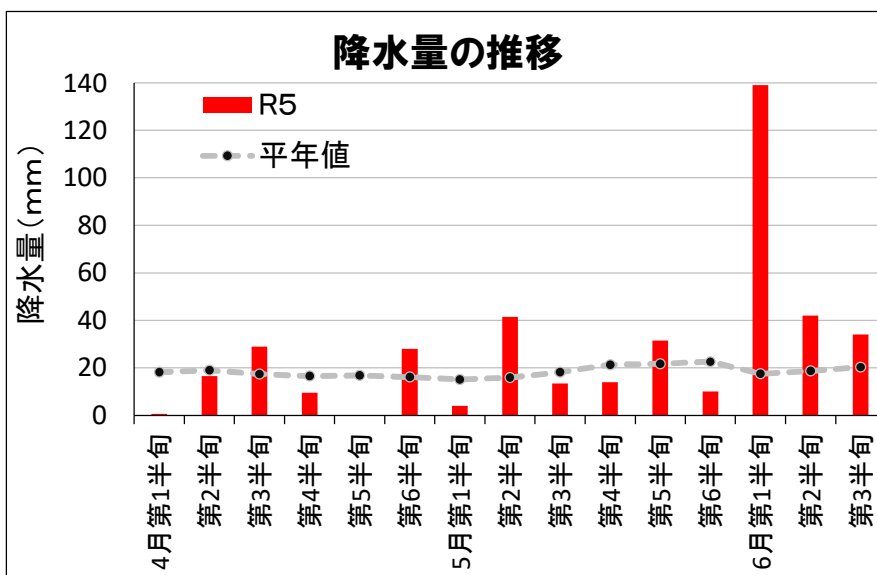
気温14~30℃で多湿条件のときに発生しやすく、葉いもちは例年6月下旬から発生が認められます。向こう一週間は、高温や曇天となりやすく本病が発生しやすい条件です。昨年度多発した圃場では特に発生に注意してください。葉いもちの防除適期は初発時です。置苗は発生源となるので、速やかに持ち出して処分してください。

参考（気象データ：アメダス下館地点。平年値は 1991～2020 年の値。）

① 日平均気温



② 降水量



③ 日照時間

